

関根家について

五代にわたり観世宗家に仕える東京の職分家。初代 関根隆助は観世清廉宗家に師事し、大正天皇御大典宮中天覧能の折に翁の地謡を、また清廉師の養子清久師披露の祝賀能にて独吟「鞍馬天狗」を勤める。隆助の次男、直孝は、観世元滋宗家入門を許されるも、隆助の急逝により宗家修行を辞す。終戦後は復帰し観世会に出勤する。隆助六男の祥六は観世元正宗家入門、昭和31年に独立、東京に居を構える。紫綬褒章、旭日小綬章受章。平成28年に観世清和宗家より雪号を授与され「祥雪」と名乗る。祥六長男祥人は観世元正宗家入門、昭和61年に独立。文化庁芸術祭新人賞、松尾芸能賞受賞。50歳にて急逝。祥人長男祥丸は観世清和宗家入門し、令和五年独立。

【関根家系譜】

初代：隆助（1882～1933）
二代：直孝（1909～1997）
三代：祥雪（祥六）（1930～2017）
四代：祥人（1959～2010）
五代：祥丸（1993～）



関根祥雪(祥六)



関根祥人



関根祥丸プロフィール



平成5年5月11日東京都生まれ。
二十六世観世宗家 観世清和に師事
幼少より祖父祥六 父祥人に稽古を受ける。学習院幼稚園・初等科・中等科・高等科 卒
東京藝術大学邦楽科 主席卒業
安宅賞 アカサ音楽賞 受賞



平成二十五年 観世宗家に内弟子として入門 令和五年独立
「桃々会」「関祥会」を主宰
こしがや能楽堂の一部主催公演を監修
ニューヨーク、フランス、イタリア、ドイツ、韓国、上海などの海外公演に参加
一般社団法人 観世会会員
公益社団法人 能楽協会会員



平成8年 初舞台 独吟「老松」
平成12年 初シテ「岩船」シテ
平成21年 初面「俊成忠度」シテ
令和元年 「乱」シテ
令和4年 「石橋」シテ
令和6年 「道成寺」シテ

公式HP・instagram・LINEにて

〔最新情報を公開中〕



HP



instagram



LINE

「祥の会」入会お申込みフォーム FAX 03-3950-3840

*このページを送信してください

フリガナ
お名前
郵便番号 (〒)
ご住所
お電話番号
ご希望の会種（ご希望の会種に✓をご記入ください） ☐ S 会員（個人・法人） ☐ A 会員 ☐ B 会員 ☐ C 会員 ※会費・特典は中面をご参照ください
備考欄

FAX 以外のお申込み方法

郵送・Email・HP からもお申込みいただけます

▶ 郵送で申し込む

このページを切り取るかコピーを下記へご送付下さい。
〒161-0035 新宿区中井2-28-6 関根方「祥の会」事務局宛

▶ Email で申し込む

上の太枠の中にご記入いただき、このページを撮影した画像を下記のメールアドレス宛てご送付いただくか、お手数ですが上記項目をテキストでご入力し送信して下さい。
yoshimaru.nohgaku@gmail.com

公式HPフォーム

▶ ホームページから申し込む

右のQRコードを読み取り、HPの問い合わせフォームにて上記項目をご入力し、送信してください。



関根祥丸 後援会

祥の会

入会のご案内

令和8年度版

関根祥丸 後援会
【会長ご挨拶】

祥の会

『祥の会』は関根祥丸氏の後援会として、氏の斯界における一層の向上、発展を後援することを目的に、能公演『桃々会』の後援、会報『祥』の発行、会員相互の親睦を図るべく活動いたしております。この度『祥の会』会員の特典などをまとめたご案内冊子を作成いたしました。ぜひ多くの皆様のご理解を賜り、関根祥丸氏の演能活動の支援を通じて共に能の普及に努め、能の魅力と伝統を未来へ繋いで参りましょう。皆様のご入会を心よりお待ち申し上げます。



「祥の会」会員特典

1 毎春開催の「桃々会」へご招待

種別	桃々会ご招待席	年会費
S会員	ご希望の席番の指定席2枚	※最新の年会費はお気軽に事務局へお問い合わせ下さい
A会員	SS席(正面指定席)2枚	
B会員	S席(正面指定席)2枚	
C会員	S席(指定席)1枚	

2 会報誌「祥」進呈

年一回発行。演能舞台写真や舞台レポート、関根祥六・祥人の特別寄稿復刻版、会員の声、公演予定など、充実の内容です。



3 総会・懇親会へのご参加

「桃々会」後に開かれる総会と懇親会。乾杯・食事後に祥丸が全テーブルを回り、会員と歓談、記念撮影などが行われます。



4 「桃々会」事前講座ほか各種イベント

会員限定の桃々会事前講座では演目の見どころを祥丸が詳しく解説。軽食や茶菓を交え、和やかなひと時を過ごします。



5 祥丸出演公演の先行案内・予約

「祥丸之會」ほか祥丸出演の一部の公演は、先行案内・チケット予約をお申し込み頂けます。(対象は特定の公演に限定いたします)



6 メルマガによる出演情報お知らせ(不定期に配信します)

ご入会は裏面の申込フォームをご利用下さい

祥の会後援による演能会
【毎春開催】

桃々会



関根祥六が芸の研鑽の場として創設した公演で、「祥の会」の後援により運営されています。その灯は大切に受け継がれ、半世紀以上にわたり毎春開催。関根家代々の追善能や独立披露能など、節目となる重要な公演もこの会で催されています。

※後援会「祥の会」会員の皆様は、
もれなくS席以上のお席にご招待！
詳細は左ページをご参照ください。

「桃々会」命名の由来

「祥の会」初代会長・須賀利雄氏により命名されました。『翁』の冒頭「とうとうたたり」のめでたい響きにちなみ、また「桃李もの言わざれども、下自ずから蹊を成す」の故事に由来しています。芸を磨くことで人々が自然と集い、ご縁が広がる会となるようお願いを込め、桃の木のように末永く栄える会を目指しています。

【第一回】発足記念能

昭和49年1月に第一回「桃々会」が開催され、祥六は能「安宅勸進帳」のシテを勤め、大成功をおさめました。



【第十回】10回記念独演五番能

昭和57年には第10回を記念し、祥六が独演五番能に挑戦。「高砂」「清経 替之型」「羽衣 彩色之伝」「善知鳥」「乱 置巻」を一日通しで演じ切りました。

【第五十二回】関根祥丸独立披露能

観世宗家内弟子10年間の修行を終え独立。その記念公演が令和7年4月の「桃々会」でした。祥丸が「養老 水波之伝」「乱 双之舞」を勤めました。



【第五十三回】 関根祥人十七回忌追善能

令和8年の第53回「桃々会」は父、祥人の十七回忌追善能。祥丸は「熊野 村雨留」シテを披露しました。



第五十四回「桃々会」… 令和9年4月11日(日)開催



能：「小袖曾我」「夜討曾我」

令和9年2月発足
【毎年開催予定】

祥丸之會



自身の芸をさらに深める場として、令和9年より「祥丸之會」を開催いたします。初年度は年4回、解説・仕舞・能で構成する約2時間の公演です。内容を厳選し、能の魅力を凝縮した密度の高い舞台を目指します。平日の夜に、じっくりと能の世界をお楽しみいただければ幸いです。

※後援会「祥の会」会員の皆様は
先行お申し込みいただけます。

「祥丸之會」チケット発売日程

開催日	演目(能)	一般	祥の会会員
【第1回】R9/2/3(水)	弱法師	R8/12/15(火) 10:00～	R8/11/1(日) ～11/20(金) 先行予約受付
【第2回】R9/5/26(水)	善界 白頭	R9/2/4(木) 10:00～	
【第3回】R9/8/5(木)	井筒	R9/5/27(木) 10:00～	R9/4/1(木) ～4/20(火) 先行予約受付
【第4回】R9/11/17(水)	融 思立之出 十三段之舞	R9/8/6(金) 10:00～	

※会場は観世能楽堂、18:00開場 18:30開演です。(全公演共通)
※S席10,000円、A席8,000円、B席6,000円、C席4,000円予定
※詳細は「祥丸之會」パンフレットをご覧ください
※各公演当日来場者特典として、次回公演の先行販売を行う予定です

～ 能楽のお稽古を始めませんか? ～

日本各地で観世流の謡や仕舞のお稽古を行っています。5歳から90代まで80名以上の方がお稽古に励んでいらっしゃいます。初心者の方にも懇切・丁寧に指導しておりますので、まずはお気軽にお稽古体験または見学をお申込み下さい！



▲個人稽古



▶グループ稽古



▶発表会

【全国のお稽古場】

※詳細はHPよりお問い合わせください

- ・中井舞台(東京都新宿区)
- ・篠ノ井公民館川柳分館(長野市)
- ・こしがや能楽堂(埼玉県越谷市)
- ・能シアター久田館他(名古屋市)
- ・もくせい会館他(静岡市)
- ・稽古舞台(山口県防府市)